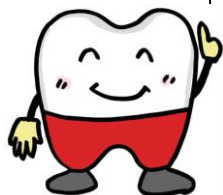




みんなげんき

令和6年7月 木津川市立相楽台小学校 保健室発行



7月の発育測定の前に『ミニほけん』をしました。

6月4日～10日が『歯と口の健康週間』だったので、7月にはなっていましたが、

『歯について』の話をしました。低学年・中学年・高学年で話した内容を紹介します。

【高学年（5、6年生）のミニほけん】

『歯周病』の話をしました。

歯周病とは、歯の周りにある歯ぐきや歯をささえる組織の病気です。大人の病気というイメージ

がありますが、小学生で歯周病にかかっている人もいます。



健康な歯肉

健康な歯肉は、色はうすいピンク色で、ひきしまっていて

歯肉と歯の境目の三角形がとがっています



歯肉炎

歯の周りの歯ぐきが赤く腫れ上がり、出血しやすくなります。

この時期は、上手な歯みがきや歯医者さんの治療で、治すことができます。



歯周炎

歯周炎になると、歯ぐきだけでなく、歯の土台となる骨まで病気になって

しまいます。歯がグラグラして抜けそうになるなど、重症になります。

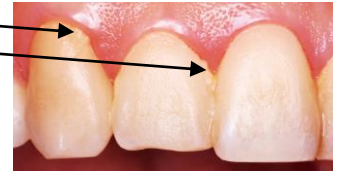


歯肉炎⇒歯周炎とすすんでいきます。歯肉炎と歯周炎をあわせて歯周病といいます。

歯周病の原因は？

歯の表面についた歯垢の中にある歯周病菌です。

歯垢

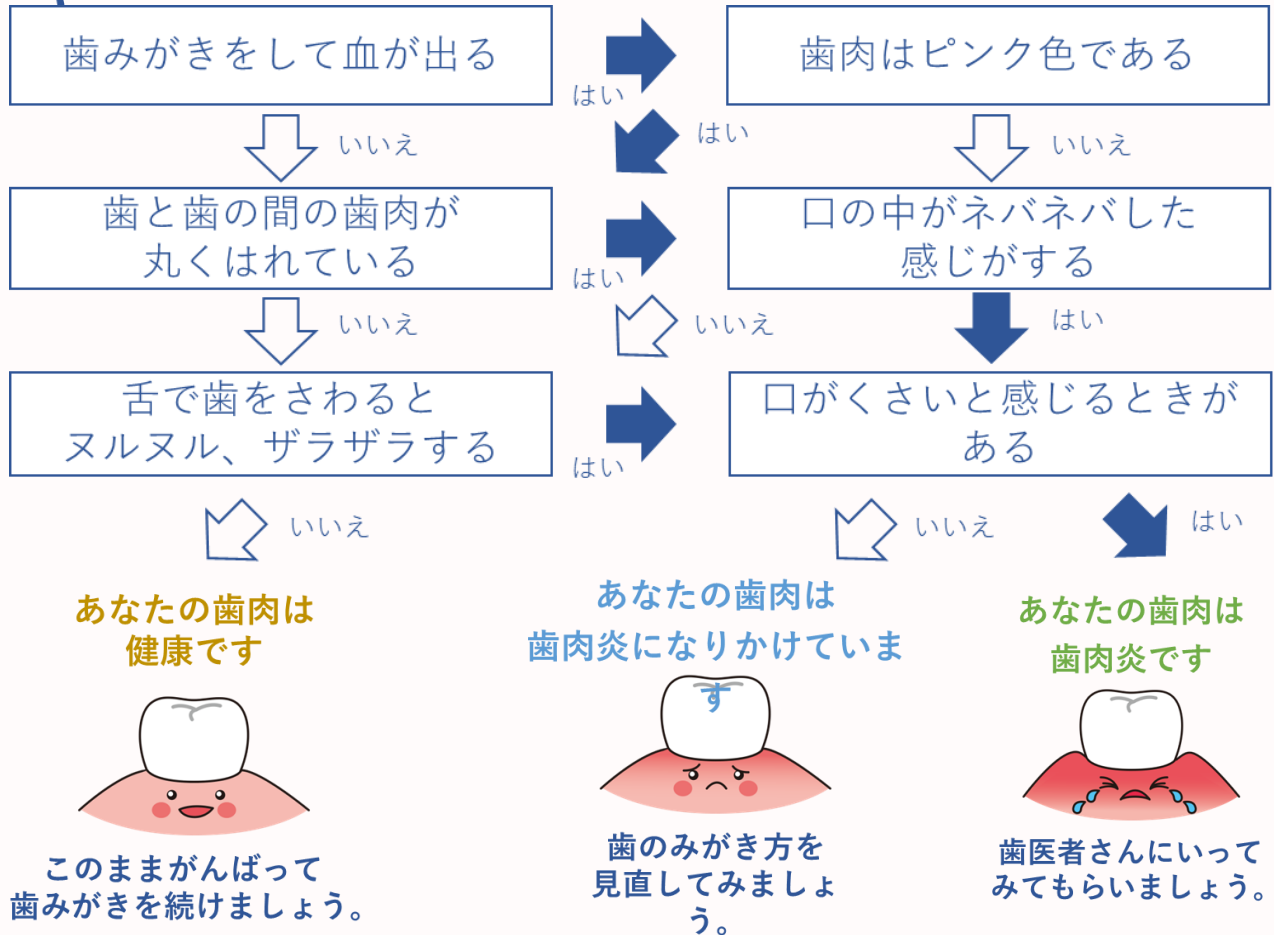


歯周病の予防は？

① かがみを見て、自分でチェックして、早期予防をする。



スタート



② 歯とはぐきのさかいめをていねいにみがき、歯垢をとりのぞく

ポイントは



ていねいに歯をみがき、歯周病、むしばを予防しましょう!!